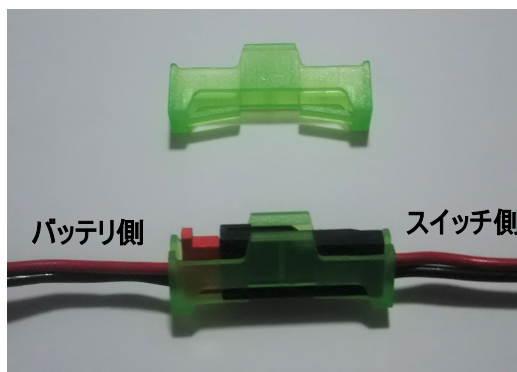


最低限の対策です。厳守をお願いします

### 1. 抜け止め策(コネクタロックなど)の義務化



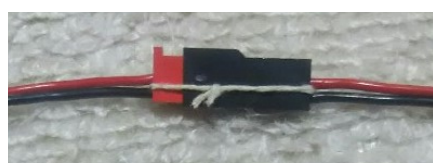
左写真はOK模型さんの商品  
これに類するものを使用すること  
他の例



セキュリティロック

コネクタストッパ

機体へ搭載時にコネクタ接続部を自由に動かないようにする



紐を使った例



結束バンドを使った例

・テープでの固定は巻き方等にて抜け止め力のばらつきが大きいので、禁止する

### 2. 同じメーカ規格同士のコネクタにて接続のこと(さらなる注意:)

- ・サードパーティの受信機電池のコネクタでは、接触不良を起こすことがあります。
- ・ピンの太さや受け側の接触構造などがメーカごとに違うため、組み合わせによっては、接触不良を起こし、電源喪失が生じます。

### 3. フェールセーフについて

#### ①フェールセーフの設定

電波を受信できなくなったとき、あらかじめ設定した位置にサーボホーンを移動する機能です。

- ・スロットル: 必ず動力を停止または最スローにすること

#### ②バッテリーフェールセーフの設定(バッテリーフェールセーフ機能:プロポにより非対応もある)

受信機バッテリーの電圧が低下したときにあらかじめ設定した位置にサーボホーンを移動する機能

- ・スロットル: 動力を停止または最スローの状態とする。
- ・バッテリーフェールセーフの解除はスロットルスティックに解除設定を行わずに、別のSWに設定すること。

### 4. 動力バッテリーからの受信機電源の供給

動力電源から受信機電源をレギュレータなどにて供給する場合、十分な電流容量を有するものを使用すること。技術進歩により大電流用のレギュレータがある場合、使用するサーボの仕様や個数、レギュレータ仕様や動作(最大負荷にて電圧低下に注意)を確認して使用のこと。

推奨: F3Aクラス:容量10A、小型機:5A容量

また、レギュレータの搭載位置は受信機よりできるだけ離すこと(7cm以上)

### 5. 無人航空機の登録記号の記載

機体には航空局より付与された登録記号(例;JU1234567890)を胴体に表示する。

### 6. 特定飛行を行うものはDIPS2にて飛行計画の通報を行うこと